

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和元年5月

		チェック項目	はい	どちらともいえない	ご意見	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	4	3	
	②	職員の配置数は適正であるか	1	3	3	
	③	事務所の設備等について、バリアフリー配慮が適切にされているか	2	4	1	
	④	子どもの安全に配慮した配置を考慮しているか	6	1	0	
事業改善	⑤	この自己評価表の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	無1
	⑥	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3	3	
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を行っているか	2	5	0	
	⑧	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	3	3	
	⑨	活動プログラムが固定しないように工夫しているか	3	4	0	
	⑩	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	4	1	
	⑪	子どもの状況に応じて、個別訓練と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	2	
	⑫	支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	4	2	
	⑬	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	0	3	4	
	⑭	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	4	0	
	⑮	子どもたちの自立を目標にした目線で、支援を行っているか	6	1	0	
	⑯	記録物(日誌・連絡帳)を確認し、意識をもって支援にあたっているか	7	0	0	
関係機関や保護者との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	
	⑱	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6	0	
	⑲	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	4	
	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	1	
	㉑	地域活動には積極的に参加しているか	2	4	1	